

公 告

令和8年10月1日

調達管理部長 内藤 啓

日本年金機構が調達する帳票の製造に係る一般競争入札等へ参加するために必要な資格（以下「競争参加資格」という。）の1つとしている技術試験を実施する。

なお、技術試験の申請時期及び方法等は、次のとおりとする。

（技術試験の区分）

1. 試験対象帳票及び適用対象帳票は、「技術試験対象帳票区分一覧（別紙1）」の
とおり。

（技術試験の参加資格）

2. 技術試験の参加資格は、次に定める者であること。
 - （1）契約を締結する能力を有しない者（ただし、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は除く。）及び破産者で復権を得ない者に該当しない者。
 - （2）日本年金機構の調達において、次のいずれかに該当し、且つその事実があった後3年（日本年金機構から競争参加資格停止措置を受けている場合はその期間）を経過していない者ではない者。また、その者を代理人、支配人その他の使用人として使用する者又は入札代理人として使用する者についても、同様とする。
 - ① 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をしたとき。
 - ② 公正な競争の執行を妨げたとき又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合したとき。
 - ③ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げたとき。
 - ④ 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げたとき。
 - ⑤ 正当な理由がなくて契約を履行しなかったとき。
 - ⑥ 上記により一般競争に参加できないこととされている者を契約の締結又は契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用したとき。
 - （3）技術試験対象物品の製造について、自社の設備にて、自社管理のもと実施したと証明した者であること。
 - （4）その他、日本年金機構が定める資格を有する者。

（技術試験の受験申請及び納品期限等）

3. 技術試験の受験申請及び納品期限等は以下のとおりとする。
 - （1）参加を希望する者は、令和8年12月10日18時00分までに、日本年金機構本部調達管理部契約グループへ以下のものを郵送等にて提出すること。
 - ① 技術試験受験申請書（別紙2-1）

- ② 会社概要（別紙３）
※初めて技術試験に参加する者のみ。
- ③ 製造証明書（別紙４）
※試作品を製造する者のみ。
- ④ 技術試験検証・確認シート（別紙５）
※試作品を製造する者のみ。

（２）受験を申請した者は、令和８年１２月１１日１８時００分までに、「技術試験対象帳票に係る試作品の納品について（別紙６）」に従い、日本年金機構本部所管部署へ試作品を、郵送等により納品すること。

（技術試験の審査項目及び判定、受験者に求められる義務）

４．技術試験は、試験対象帳票ごとに審査項目を定めて実施する。可否は、当該結果より判定する。

なお、試作品作成に際し、日本年金機構より工程の現地確認を求められた場合は、これに応じなければならない。

（技術試験結果の通知）

５．技術試験の結果は、日本年金機構本部調達管理部より通知する。

（技術試験合格者に係る競争参加資格の有効期間）

６．技術試験に合格した者に係る競争参加資格の有効期間は、令和９年度、令和１０年度、令和１１年度及び令和１２年度の合計４年度とする。ただし、競争参加資格の有効期間内に契約者が納品した物品に不具合が生じた場合において、競争参加資格失効の通知を受けた場合はこの限りではない。

（競争参加資格）

７．以下の（１）から（３）に該当する場合は、技術試験についての競争参加資格を満たすため、技術試験の受験を要しない。ただし、以下の（４）に記載する契約実績に応じた競争参加資格の有効期間が、令和８年４月１日付通知以前に認定した競争参加資格の有効期間を超える場合は、技術試験の受験により、競争参加資格の有効期間を延長することができる。

（１）日本年金機構からの令和６年４月１日付通知において、試験結果が「合格」の者。

※有効期間：令和１０年３月３１日まで

（２）日本年金機構からの令和７年４月１日付通知において、試験結果が「合格」の者若しくは「０９免」の者。

※有効期間：「合格」の者は令和１１年３月３１日まで

「０９免」の者は令和１０年３月３１日まで

（３）日本年金機構からの令和８年４月１日付通知において、試験結果が「合格」、「０９免」の者若しくは「１０免」の者。

※有効期間：「合格」の者は令和１２年３月３１日まで

「１０免」の者は令和１１年３月３１日まで

「０９免」の者は令和１０年３月３１日まで

（４）日本年金機構における調達において、令和６年４月１日から令和８年１２月１０日に契約実績のある者。

※有効期間：令和８年４月１日から令和８年１２月１０日に契約実績のある者は、令

和 12 年 3 月 31 日まで

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日に契約実績のある者は、令和 11 年 3 月 31 日まで

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日に契約実績のある者は、令和 10 年 3 月 31 日まで

(有効期間延長の通知)

8. 有効期間の延長は、日本年金機構本部調達管理部より通知する。

(その他)

9. 受験申請書等の配付方法、仕様書等の疑義及び本公告に関する問い合わせ先

(1) 受験申請書については、日本年金機構ホームページ・調達情報・その他公告からダウンロードすること。

(2) 仕様書等の疑義

① 提出期限

仕様書等に関する疑義がある場合は、令和 8 年 11 月 6 日 18 時 00 分までに「技術試験対象帳票に係る試作品の納品について（別紙 6）」記載の各所管部署に連絡すること。

② 疑義に対する回答方法

疑義の中で、仕様書等の不明点を明らかにすべきと判断したものは、日本年金機構ホームページに、疑義及びその回答を掲示する。

なお、疑義への回答は、令和 8 年 11 月 12 日までにを行うことを予定している。

(3) 試験対象帳票について、サンプル品の受領を希望する者は、令和 8 年 12 月 11 日 18 時 00 分までに、下記の＜技術試験受験申請手続きに関する事＞問い合わせ先へ電話により連絡すること。連絡のあった者に対し郵送にて配付する。

(4) 問い合わせ先は次のとおり。

① 技術試験受験申請手続きに関する事

日本年金機構本部 調達管理部契約グループ

住所：〒168-8505 東京都杉並区高井戸西 3-5-24

電話：03-5344-1100（内線 6344）

担当：川城、山口

② 仕様書の内容及び試作品提出に関する事

日本年金機構本部 所管部署（別紙 6 参照）

住所：〒168-8505 東京都杉並区高井戸西 3-5-24

電話：03-5344-1100(代表)

技術試験対象帳票区分一覧

帳票区分	試験対象帳票	適用対象帳票※
シー ラー 関係	①失権通知書(H200) 連続用感圧接着用紙 糊材塗布前 (84. 0g/m ²) 連続用感圧接着用紙 糊材塗布後 (100. 0g/m ²)	1. 地共済分送金通知書(H256) 2. 事前通知書(H350) 3. 加算開始事由該当届の提出について(H376) 4. 返納金の分割納付について(H565) 5. 未支給決定通知書(H235) 6. 地共分 未支給年金・保険給付振込通知書(H727) 7. 地共分 未支給年金・保険給付振込通知書(ゆうちょ銀行)(H728) 8. 年金生活者支援給付金にかかる過払い金の返納のお願い(V010)
	②送金通知書(新法)(H275) 連続用感圧接着用紙 糊材塗布前 (120. 0g/m ²) 連続用感圧接着用紙 糊材塗布後 (129. 3g/m ²)	1. 送金通知書(三共済／厚年／国年／船保)(A275／K290／N290／S290)
O C R 関係	③保険料納入告知書(現金納付用)(OK3-2)	1. 保険料納入告知書(口座振替納付用)(OK3-3) 2. 延滞金納入告知書・INS用(OK4-2) 3. 保険料納入告知書(現金納付用)(OH7) 4. 保険料納入告知書(口座振替納付用)(OH7-3) 5. 延滞金納入告知書(OH8) 6. 保険料納入告知書(船員用)(OF84) 7. 保険料納入告知書(船員用・口座振替納付用)(OF84-3) 8. 延滞金納入告知書(船員用)(OF85) 9. 年金納入告知書(H530／H531／H532) 10. 介護納入告知書(H536／H537／H538) 11. 国保納入告知書(H580／H581／H582) 12. 後期納入告知書(H585／H586／H587) 13. 住民税納入告知書(H590／H591／H592)
	④領収済通知書(納付書対応ページプリンタ用)(ON6)	1. 延滞金納付書(国民年金・納付書対応ページプリンタ用)(CN58) 2. 口座振替用納付書(納付書対応ページプリンタ用)(900)

※試験対象帳票に合格した場合、適用対象帳票においても資格を有するとみなす。

※適用対象帳票は、今後の調達において増減する場合がある。

技 術 試 験 受 験 申 請 書

試験対象帳票		試作品提出		過去の試験結果							契約実績		
1	失権通知書(H 2 0 0)	有	無	04合格	05合格	06合格	07合格	08免	09免	10免	06契約有	07契約有	08契約有
2	送金通知書(新法)(H 2 7 5)	有	無	04合格	05合格	06合格	07合格	08免	09免	10免	06契約有	07契約有	08契約有
3	保険料納入告知書(現金納付用)(OK 3 - 2)	有	無	04合格	05合格	06合格	07合格	08免	09免	10免	06契約有	07契約有	08契約有
4	領収済通知書(納付書対応ページプリンタ用)(ON 6)	有	無	04合格	05合格	06合格	07合格	08免	09免	10免	06契約有	07契約有	08契約有

令和6年4月1日から令和8年12月10日における日本年金機構との契約状況 (契約書の写しを添付すること)		
試験対象帳票番号	契約物品名	契約年月日
【記入例】(“試験対象帳票 3”の『保険料納入告知書(現金納付用)(OK3-2)』につき、令和7年4月1日に契約を締結している場合)		
3	保険料納入告知書(現金納付用)(OK3-2)	令和7年4月1日

上記のとおり申請します。

令和 年 月 日

所 在 地

法人名又は商号

代 表 者 名

電 話 番 号

印

技術試験受験申請書記載における注意事項

(注1)「試作品提出」欄について

試験対象帳票ごとに、試作品提出の有無を○で囲んでください。

(注2)「過去の試験結果・契約実績」欄について

以下(1)から(10)のいずれかに該当する場合は、該当する箇所を○で囲んでください。ただし、試験対象帳票の全てについて試作品の提出が無く、以下(8)から(10)のいずれにも該当しない場合は、技術試験受験申請書の提出は必要ありません。

(1) 令和5年5月10日付通知の試験結果が「合格」の者

該当欄：04 合格

(2) 令和6年4月1日付通知の試験結果が「合格」の者

該当欄：05 合格

(3) 令和7年4月1日付通知の試験結果が「合格」の者

該当欄：06 合格

(4) 令和8年4月1日付通知の試験結果が「合格」の者

該当欄：07 合格

(5) 令和6年4月1日付、令和7年4月1日付又は令和8年4月1日付通知の試験結果が「08 免」の者

該当欄：08 免

(6) 令和7年4月1日付又は令和8年4月1日付通知の試験結果が「09 免」の者

該当欄：09 免

(7) 令和8年4月1日付通知の試験結果が「10 免」の者

該当欄：10 免

(8) 令和6年4月1日～令和7年3月31日に契約実績がある者

該当欄：06 契約有

(9) 令和7年4月1日～令和8年3月31日に契約実績がある者

該当欄：07 契約有

(10) 令和8年4月1日～令和8年12月10日に契約実績がある者

該当欄：08 契約有

(注3)「令和6年4月1日から令和8年12月10日における日本年金機構との契約状況」欄について(注2)の(8)から(10)に該当する場合は、記入例に従い契約実績を記載してください。

なお、契約書の写し等、契約の事実が確認できるものを必ず添付してください。

令和 年 月 日

会社概要

項目	内容
会社名	
設立年月日	
所在地	
代表者名	
法人番号	
従業員数	
資本金	
営業所	
事業内容	
営業年数	
売上高（直前年度）	
主要取引先	
I S O等の認証	
教育実施計画 （教育項目：サイクル）	
主な設備内容	

※本項目内容を含んだ会社案内パンフレット等の提出による代用可

令和 年 月 日

製 造 証 明 書

日本年金機構本部 調達管理部長 殿

下記の技術試験対象物品の製造については、自社の設備にて、自社管理のもと責任をもって行うことを証明いたします。

記

(対 象 物 品 名)

(工場名称及び所在地)

所 在 地
法人名又は商号
代 表 者 名

印

【 技術試験検証・確認シート（記入例） 】

提出業者名：【 日本年金機構 】

対象帳票名：【 失権通知書（H-200） 】



品種・品名 【 圧着はがき 】



品種・品名 【 OCR 】

◆チェック欄記入（表示）は、例のいずれかで表示可

大枠	品 種	項 番	仕様書指定 基準値	提出業者 実測値及び確認項目 【試験提出業者記入】 ◆記入内容については別紙記入（例）を参照ください。	提出業者 チェック欄
【 仕様書検証 】	共通域	1	印刷位置トンボ±0.5 ^{mm}	印刷位置トンボに対するズレ 【現物確認済み、位置ズレ微小（基準値内） 】	✓
		2	横ミシン タイカット規格（仕様）	折ミシン（ミリ） タイ 1.0 × 3.0 カット	OK
				中間ミシン（ミリ） タイ 1.0 × 3.0 カット	印
		3	縦ミシン タイカット規格（仕様）	折ミシン（ミリ） タイ — × — カット	
				中間ミシン（ミリ） タイ 1.0 × 2.0 カット	
		4	天地左右 ±0.5 ^{mm}	縦・横ミシン位置（位置合わせトンボに合っているか？） 【 OK 】	
		5	縦アノカット部上下 5 ^{mm}	縦横ミシンクロス部の止め加工の精度 【 現物確認済み OK 】	
		6	垂直辺 5.5 ^{mm} ±0.5 ^{mm}	コーナークット位置（粕・バリの有無） 【 現物確認済み OK 】	
	はがき域	1	郵便はがき5穴	ファイルパンチ位置（粕・バリの有無）・郵便はがき表示 【 OK 】	
		2	メジウム処理の有無	有り ☒ 無し 位置	
		3	2g以上6g未満	はがき重量： 実測値 2.5 g 実測値： 実測値 5.5 g	
		4	製造社基準値・機種	圧着・引っ張り強度表示 実測値： 提出社設定値記入 g	
	ROC域	1	濃度 計測（実測値）	OCR PCS数 黒系： — 赤系： —	
【 外観検証 】	共通域	1	折姿（社規程基準値有無）	折姿（折連続加工 側面傾斜 1 ～ 1.5 Cm 以内） 【 実測 0.8 】	
		2	紙粉（社規程基準値有無）	紙粉・パンチ粕（マージナル・コーナークット・ファイルパンチ） 【 検証済なし 】	
		3	単片・カール量	平面設置時 7.5 ^{mm} 以下 【 — 】	
【 他・特別検証 】	共通域	1	ダンボール（箱・カートン）強度	KライトーK6 220 g/m ² 中芯 SCP 180 g/m ² （仕様書指定） 【 指定通り 】	
		2	空調管理（なしの場合記入不要）	温度： 23.0 度 湿度： 50.0 %	
		3	設備メンテナンスサイクル （代表的設備3件、それ以上の場合は、カタログ等コピーの上追記をお願いします。）	印刷機 / 太陽プレス 1/年 サイクル 検査機器 / 富士ゼロ 1/Q サイクル 印刷機 / サイクル 検査機器 / 富士ゼロ 1/年 サイクル 圧着機 / プレスル 1/年 サイクル 検査機器 / サイクル	

年 月 日	提出業者確認者名
2026年1月25日	印刷 太郎

※ 機 構 記 入 欄	年 月 日	日本年金機構確認者名
	2026年3月3日	年金 太郎

【技術試験検証・確認シート（記入例）】

提出業者名：【 日本年金機構 】

対象帳票名：【 帳票『OK03-2 保険料納入告知書（インサータ用）』】

品種・品名 【 圧着はがき 】

✓

品種・品名 【 OCR 】

◆チェック欄記入（表示）は、例のいずれかで表示可

大枠	品 種	項 番	仕様書指定 基準値	提出業者 実測値及び確認項目 【試験提出業者記入】 ◆記入内容については別紙記入（例）を参照ください。	提出業者 チェック欄
【仕様書検証】	共通域	1	印刷位置トンボ±0.5 _{mm}	印刷位置トンボに対するズレ 【 現物確認済み、位置ズレ微小（基準値内） 】	✓
		2	横ミシン タイカット規格（仕様）	折ミシン（ミリ） タイ — X — カット	OK
				中間ミシン（ミリ） タイ 0.7 X 2.3 カット	印
		3	縦ミシン タイカット規格（仕様）	折ミシン（ミリ） タイ — X — カット	
				中間ミシン（ミリ） タイ 0.5 X 3.0 カット	
		4	天地左右 ±0.5 _{mm}	縦・横ミシン位置（位置合わせトンボに合っているか？） 【 OK 】	
		5	縦アノカット部上下 5 _{mm}	縦横ミシンクロス部の止め加工の精度 【 現物確認済み OK 】	
		6	垂直辺 5.5 _{mm} ±0.5 _{mm}	コーナークット位置（粕・バリの有無） 【 現物確認済み OK 】	
	はがき域	1	郵便はがき5穴	ファイルパンチ位置（粕・バリの有無）・郵便はがき表示 【 — 】	
		2	メジウム処理の有無	— 有り — 無し — 位置	
		3	2g以上6g未満	はがき重量： — g 実測値： — g	
		4	製造社基準値・機種	圧着・引っ張り強度表示 実測値： — g	
	ROC域	1	濃度 計測（実測値）	OCR PCS数 黒系： 0.85 赤系： 0.12	
【外観検証】	共通域	1	折姿（社規程基準値有無）	折姿（折連続加工 側面傾斜 1 ～ 1.5 Cm 以内） 【 実測 0.8 】	
		2	紙粉（社規程基準値有無）	紙粉・パンチ粕（マージナル・コーナークット・ファイルパンチ） 【 検証済 なし 】	
		3	単片・カール量	平面設置時 7.5 _{mm} 以下 【 — 】	
【他・特別検証】	共通域	1	ダンボール（箱・カートン）強度	Kライト-K6 220 g/m ² 中芯 SCP 180 g/m ² （仕様書指定） 【 指定通り 】	
		2	空調管理（なしの場合記入不要）	温度： 23.0 度 湿度： 50.0 %	
		3	設備メンテナンスサイクル （代表的設備3件、それ以上の場合は、カタログ等コピーの上追記をお願いします。）	印刷機 / 太陽プレス 1/年 サイクル 検査機器 / 富士ゼロ 1/Q サイクル 印刷機 / サイクル 検査機器 / サイクル 圧着機 / サイクル 検査機器 / サイクル	

年 月 日	提出業者確認者名
2026年1月25日	印刷 太郎

年 月 日	日本年金機構確認者名
2026年3月3日	年金 太郎

別紙6

令和8年10月1日
日本年金機構

技術試験受験者 各位

技術試験対象帳票に係る試作品の納品について

1. 納品日時

令和8年12月11日（金） 18時00分まで

※納品日時を厳守すること。

2. 納品場所及び納品数

(1) 納品場所

日本年金機構本部 所管部署（下記参照）

住所：〒168-8505 東京都杉並区高井戸西3-5-24

電話：03-5344-1100(代表)

(2) 納品回数

技術試験の対象帳票名	納品数	所管部署
①失権通知書（H200）	1箱 〔1,000折 ／箱〕	年金給付部 給付企画第1グループ 担当：秋山(内線3153)
②送金通知書（新法）（H275）	1箱 〔1,000折 ／箱〕	年金給付部 給付企画第1グループ 担当：秋山(内線3153)
③保険料納入告知書（現金納付用） （OK3-2）	1箱 〔1,000枚 ／箱〕	厚生年金保険部 厚生年金保険業務グループ 担当：米倉、出口、木村 （内線3332）
④領収済通知書（納付書対応ページプリン タ用）（ON6）	1箱 〔1,000枚 ／箱〕	国民年金部 国民年金業務グループ 担当：稲田(内線3343)

3. 納品方法

郵送等により納品すること。